

## 令和元年度 医療費通知事業について

## 1 目的

医療費通知は、被保険者に医療機関でかかった医療費を通知することにより、健康に対する理解を深め、医療費の適正化を図ることを目的としている。当広域連合において、平成28年度から開始した事業である。

## 2 事業内容

## (1) 通知発送：年3回

- 第1回目：令和元年9月27日発送（平成30年12月～令和元年5月診療分）
- 第2回目：令和2年1月27日発送（平成元年6月～令和元年11月診療分）
- 第3回目：令和2年2月25日発送（令和元年12月診療分）

## (2) 通知内容

- 受診年月、受診医療機関等名、診療区分、日数、医療費、自己負担相当額等（医療給付、柔整・鍼灸・マッサージの施術を受けた被保険者を対象）

## (3) 通知形式

- 三つ折り圧着ハガキ（6ページ）

## 3 実施状況

	通数	郵便料	通知作成委託料
第1回目	199,063 通	10,738,276 円	2,786,882 円
第2回目	199,000 通	10,726,100 円	2,786,000 円
第3回目	185,000 通	9,971,500 円	2,590,000 円
合計	583,063 通	31,435,876 円	8,162,882 円

※第2回目・第3回目の数値は見込み。

## 4 効果検証

効果額という形での検証を行うことは困難だが、広く各保険者でも行っている事業であり、また、国でも、医療費通知によって被保険者自らに一定期間の医療機関受診状況や医療費について通知することで、請求内容の確認や適正な受診への動機づけをし、医療費の適正化へとつなげることを目的としている。

また、確定申告の医療費控除申請に使用できる書類であるため、被保険者の税申告における利便性向上にも寄与していると考えている。